

のばこども 通信

発行：社会福祉法人 和枝福祉会
のばこども家庭支援センター
横浜市港南区野庭町631
発行責任者：古川 美帆

令和5年7月 第36号

のばこども家庭支援センターは18歳未満の児童に関する相談を受ける児童福祉法第44条の2で規定されている児童家庭支援センターです。

七夕飾りが街を彩る季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

一年のうちの半分が過ぎたという事実には愕然とします。わたしが福祉の世界に携わるようになってから20年以上が経ちました。10年ほど高齢福祉に関わらせて頂きましたが「時間が経つのが遅くて毎日が辛い…」と言われた言葉を折に触れて思い出します。「あっという間に年月が流れる」と感じることは恵まれたことだったのだとその時に気が付きました。児童の世界に飛び込んでからも、「この子にとっての毎日は辛くないだろうか。」と考えています。

来年の児童福祉法改正に向けて『アドボカシー・こどもの意見表明』という話題が様々なところで取り上げられています。“こどもの意向を尊重するために我々にできることは何か”ということを常々考えながらこどもたちと向き合う必要性を感じる今日この頃です。

のばこども家庭支援センターは10回目の夏を迎えます。一人でも多くのこどもが笑顔いっぱいの日々を過ごせるよう、地域の身近な相談先として多くの皆さまに知っていただけるよう職員一同励んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

のばこども家庭支援センター長

のばこども地域交流事業

5月に小学生向けダーツイベントを実施しました！

当日キャンセルも4世帯ほどありましたが、保護者の方とお子さんを含めて20名ほどで実施できました。参加児童は1～6年生まで学年様々で、未就学のごきょうだいのも一緒に楽しみながら行うことができました。

低学年のお子さんでも講師の話をしっかり聞くことができ、初めて取り組むゲームにもとても集中することができていて、驚くくらいでした。次回のダーツは11月に実施予定です！



想 感 考 望

のばこども職員のひとりごと…

先日、自宅のエアコンを業者に依頼して掃除していただきました。設置してから5年、冬はエアコンでない暖房器具を使用しているので毎年冷房を使う前に何となく気休め程度に掃除をしていましたが、今年はエアコンの中をのぞいたら“ソゾッ”とするくらいのカビの斑点を発見！このままでは使えないと思い専門の業者に依頼！外した部品はお風呂場で洗いエアコン本体は特殊な機械でお掃除。終了後のすっきりしたエアコンを見て頼んで良かったーと思いました。業者が帰った後にお風呂場を見たら、なんと水栓部分がピカピカに✨何とも言えない気遣いに心が癒されました。

のばこども日記

子育て短期支援事業の様子を紹介(*^_^*)

子育て短期支援事業の中でも放課後の時間帯に行なう「トワイライト」は、小学生の利用が多いです。

最近は、平日の夕方に来所して夕食作りをしているお子さんがいます。職員と買い物に行き品物を選んだり、レジで会計をしたり、調理の後の片付けにも一緒に取り組んだりしています。「次は〇〇を作りたい！」と要望を話してくれたり、活動中も笑顔があふれていたり、お子さん自身の意欲を感じ職員も元気づけられています。生活力をつける意味合いに加えて、経験のないこと・これまでできなかったことにチャレンジするワクワクや、できるようになった嬉しさを一緒に感じて喜び合える機会にもなっていると感じます。

絵本の紹介

だれかぼくをぎゅとして！

作・絵：シモーナ・チラオー

訳：おびかゆうこ

出版社：徳間書店



サボテンはとげがチクチク！そのためか、サボテンたちが住んでいるサボテンやしきでは、相手と近づくことがなによりも失礼とされています。しかし、子どものサボテンは、だれかに“ぎゅとしてほしい”と願っていました。近づきたいけど近づけられない…寂しくもどかしい思いに胸がキュッと締め付けられますが、最後はホッと心が温まる一冊です。

のばこども家庭支援センター
☎045-840-5092



◆子ども本人及び子育て家庭の相談・支援◆
月曜日から土曜日まで（祝日、年末年始除く）
受付時間：9時～17時

